

# 庄内小通信



庄内小学校通信  
第47号  
2021年12月13日

ゆ 夢をもち り 理想に向かって の 伸びやかに き 毅然と進む ゆりの木っ子

## ☆ 第2回「業間大なわとび」にチャレンジ！！ 【12月10日】



12月10日(金)の業間「ふれあいタイム」の時間にゆりのき班で、「業間大なわとび」に取り組みました。全体の合計で200回という目標を立ててチャレンジした前は346回と大きく目標を超えました。そこで、今回は目標を350回に設定し直してのチャレンジです。結果は、350回と前回は少し上回ることができました。がんばりました。

月日	1班	2班	3班	4班	5班	6班	7班	8班	合計
12/3	76	36	48	28	23	66	46	23	346
12/10	56	37	64	46	24	63	32	28	350
12/17									

声を掛け合ったり、アドバイスをおくったりして、各班なかよく練習に取り組みました。

「業間大なわとび」も残すところあと1回です。寒さに負けず、次回も楽しみましょう。

## ☆ 「プログラミング的思考」を育成する授業 【12月7日】



5年 スクラッチで簡単なゲームを作ろう

1年・うみのせかいをつくろう

1年生は③限目、2年生は④限目に、ICT 支援員の小坂さんに教えてもらいながら、Chromebook 中の「ちびっこビスケット」を利用して、「うみのせかいをつくろう」というテーマで学習しました。眼鏡マークの中に、器用に絵をかいて、かいた絵を動かす指示をして、画面の中に魚やタコなどが泳いでいる様子を表現していきました。3年生は②限目に、4年生は⑥限目に、5年生は5限目にスクラッチを使って学習しました。

次回は、明日14日(火)に今年最後のプログラミング的思考の授業となります。

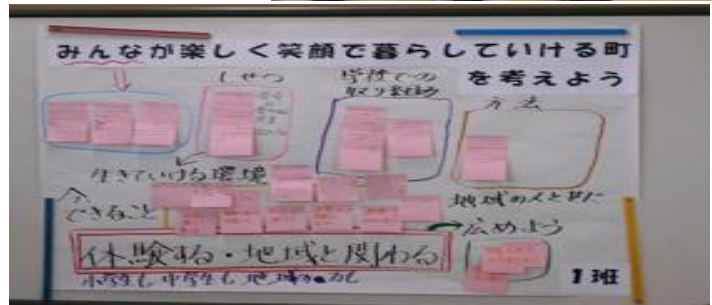
③限目に1年生、④限目に2年生、⑥限目に6年生が学習します。どのようにプログラムを組むと思いついた動きにつながるのかを確認し理解しながら、操作に慣れていっているところです。

## ☆ 第2回鈴峰中学校区拡大学校運営協議会 【12月6日】

中学校区5校の学校運営協議会委員の皆さん、約50名ほどに集まって頂き、拡大学校運営協議会を開催しました。会に先立ち、山本 CO から「全国学力・学習状況調査の結果から、校区の傾向として、平日の学習時間が短く、テレビやゲームをしている時間が長いことが課題である」とご指摘がありました。また、鈴峰中学校の生徒会からは、11月の人権コンサートの振り返りと12月9日実施の「子どもフォーラムれいほう」に向けての呼びかけがありました。その後、①学校行事 ②学習ボランティア ③PTA 行事・環境整備 ④安全安心 ⑤ICT 教育の5つの分科会に分かれて話し合いを持ち、話し合われたことを還流し合いました。還流の中で、「やらないではなく、やれる工夫をする発想が必要」「伐採した樹木の捨て場所が問題である」「環境整備を継続してやっていけるシステム作りが必要」「校区の危険個所を示す看板の劣化が見られる」「ゲーム依存は大人でもあるので、魅力的な学習内容が必要」といった意見を紹介して頂きました。

お忙しいなか、参加頂きました学校運営協議会の皆様、ありがとうございました。

## ☆ 「子どもフォーラムれいほう」に参加しました。 【12月9日】



12月9日(木)の午後、鈴峰中学校にて、各校の6年生の代表4名が集まり、日頃の人権教育の取組について交流しました。今年は校区で県のアクション事業を受けていることから児童・生徒だけでなく、地域の方にも参加して頂き、本校は学校運営協議会委員長の古川さんに参加して頂きました。その後、「みんなが楽しく笑顔で暮らしていける町を考えよう」をテーマに4つのグループに分かれて話し合いました。どのグループも中学生の司会・進行により「みんなってどんな人と思う・・・」「これから自分たちができる事は何・・・」といった質問に答えながら、「自分自身が体験して地域との関係を深める」「認め合う心があると多様性を認められる。そのためには知ることが大切」など活発な意見を出し合っていました。最後に全体会で交流をし、地域の方からも「町づくりで、みんなと同じことを話し合ってきた。今日の話し合いを通じて大人も子どもも考えることは一緒だと思った。数年後は同じ仲間として町づくりに励んでほしい。みんなの力は大きい、つなげていってほしい」と意見を頂きました。